

# 討論

会派の構成人数により文字数に違いがあります。

## 精査を重ねた堅実な予算編成に賛意

自民党・いさま(吉田 義人 議員)

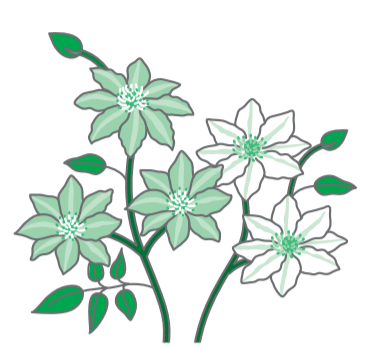
議案第9号、平成31年度座間市一般会計予算では、予算編成に当たって、第四次座間市総合計画の目指すまちの姿の実現のため、基本構想に掲げた9つの目標に沿った実施計画事業の着実な予算化を根幹に据えながら、精査を重ね、総額抑制に努めた上での予算編成がされています。

平成27年度の設置検討会で検討された未設置箇所を設置するもので、犯罪の抑止力として、また、捜査段階での有力な手がかりになるとともに、証拠力としてその意味を持つものであり、賛意を表します。

ごみ・資源物分別ガイド配布事業では、ごみ・資源物分別ガイドの内容修正を行い、5年ぶりの全戸配布を実施するもので、有料化イコールごみの減量化ということではなく、さらなるごみ減量化、資源化の実現に向けて取り組むものとして賛意を表します。

障がい者相談支援事業の基幹相談支援センターの設置は、障害種別にかかわらず一貫した相談支援や権利擁護のための援助を行いながら、各関係機関のネットワークづくりを推進するもので、障がい者が住みなれた地域で暮らしていくための支援体制を構築するものであり、賛意を表します。

市民交流プラザ管理運営事業については、小田急相模原駅前西地区市街地再開発ビル内に市民交流プラザが本年12月に開設予定ですが、多世代にわたる地域コミュニティの醸成を図る上でも重要な施設であり、賛意を表します。



## 民間活力を生かした施策に賛意

ざま明進会(佐藤 弥斗 議員)

小田急相模原駅前西地区市街地再開発ビル内にカフェやキッズスペースなどを備え、民間活力を生かした市民交流プラザを本年12月に開設することです。現在、市内では既存の公共施設などを拠点とした市民活動が活発に行われていますが、地域の活動に踏み出しにくい新住民、定年退職者、若年層の方々などが

立ち寄りやすく、年代や性別を問わず、気軽に利用できる新たな交流の場、地域とつながるきっかけの場となることを期待し、賛意を表します。

## 税金投入の優先度、使い方が間違っている

会派に属さない議員(沖永 明久 議員)

総合防災備蓄倉庫整備事業では、数百万円の耐震診断をケチり、数億円と言われる擁壁の安全対策工事をケチる一方で、都市計画道路座間南林

間線の道路整備には50億円を超えるの見られる税金を投入し、鈴鹿長宿の貴重な景観資源を破壊する。こうした税金の使い道は、間違っている。

## 準要保護世帯新中学1年生対象 入学用品費前倒し支給に賛意

公明党(安田 早苗 議員)

議案第9号、平成31年度座間市一般会計予算について、本予算は、第四次座間市総合計画の推進を基本とし、特に新たに加えた3本の柱の一つである、子ども・子育ての推進に積極的に取り組む内容であることから高く評価します。

議案第25号、平成30年度座間市一般会計補正予算(第9号)について、プレミアム付商品券事業費は、消費税10%への引き上げに伴うもので、消費税は、低所得者ほど負担感の大きい逆進性を持つため、消費に与える影響を緩和し、市内での消費喚起や景気の下支えを期待できることから、本事業を評価します。

新中学1年生となる生徒がいる準要保護世帯を対象にした入学用品費の前倒し支給については、公明党としても要望してきた事業であり、賛意



## 新年度当初予算 プラスチックごみ減量へ 新規事業に賛成

会派に属さない議員(安海 のぞみ 議員)

市内イベント等での使い捨てプラスチック食器の削減に向け、3千個のリユース食器を購入し、食器の回収、洗浄、乾燥、納品までの作業を委託

により行う新たな事業を大いに評価します。この活動が徐々に広がり、リユース食器を使う団体、洗う団体それぞれが増えるよう期待します。

## 基地返還地の公園整備費の軽減 サッカーが可能なスポーツ広場整備を評価

ざま大志会(池田 徳晴 議員)

キャンプ座間返還地の公園整備は、急な斜面地であることや、大量の建設発生土が生じることなどが課題でしたが、建設発生土を隣接する大坂台公園斜面地へ搬入し、造成することで、約2300平方メートルの平坦地として多目的

広場などに整備するもので、工事が軽減できました。スポーツの振興、施設整備等に力を入れているざま大志会は、パークゴルフ場やサッカーができる多目的広場などのスポーツ施設の整備充実への取り組みを評価します。

## スポーツ施設使用料の値上げに反対

日本共産党(中澤 邦雄 議員)

公共施設の使用料設定に当たっての基本方針に基づき、4月1日からスポーツ施設使用料が値上げされます。座間市民球場は2800円、新田宿グラウンドは1400円、ひまわり公園テニスコートは700円、市民体育館の大体育室は3千円、中体育室は1400円、弓道場は600円にそれぞれ値上げされます。

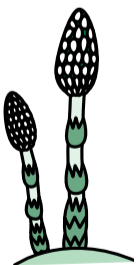
本市が健康文化都市宣言をしている立場からすれば、市民の健康増進のためにも、スポーツを奨励することが重要ですが、これに逆行するスポーツ施設使用料の値上げに反対します。

## 介護保険料は介護・生活支援サービスに使うべき 座間市基金条例の一部を改正する条例に反対

会派に属さない議員(加藤 陽子 議員)

条例改正案では、介護保険料の余剰を積み立てる基金の使途として、介護・生活支援が不要な方の一般介護予防事業にも充当できてしまいます。

介護保険料は介護保険サービス・総合事業のサービスに使うべきであり、一般介護予防事業に使うことは妥当ではないことから反対します。



22・第1回定例会本会議

議会議決より編集委員会

25・神奈川県後期高齢者医療広域連合議会第1回定例会

28・高座清掃施設組合議会第1回定例会

4/22・議会だより編集委員会

24・議会運営委員会

議会報告会開催委員会

5/13・民生教育常任委員会行政視察：岩手県盛岡市、秋田県横手市、大仙市

(15)

14・都市環境常任委員会行政視察：岡山県倉敷市、大阪府泉南市、京都府長岡京市(16)